美しが丘東小学校

令和5年度　学校説明会

令和5年度の学校経営

本校の教育目標

「豊かな心　大きな夢　つなげ広げる　美東の子」

【豊かな心】

(徳)礼儀を重んじ、友達を思いやり、感謝の気持ちをもつ子を育てます。
(体)健康の大切さを知り、自分や人の生命と体を大切にする子を育てます。

【大きな夢】

(知)自ら興味や関心を広げ、あきらめずに挑戦する子を育てます。

【つなげ広げる】

(公)自らができることを考え実践し、他社と共に生きようとする子を育てます。
(開)様々な人とのコミュニケーションを大切にし、豊かに表現できる子を育てます。

教育目標達成のために、教職員が心を合わせ、日々の教育活動に取り組んでいきます。

第1学年

なかよし

【基本方針】

〇一人ひとりが何事にもやる気をもって取り組み、頑張ったことで自信をもてるような学年経営を目指します。

〇保護者や地域との連携を図り、子どもたちの心身ともに健やかな成長を育みます。

〇自分の思いや考えを生き生きと発信できる子を育てます。

【このようなことに取り組みます】

〇友だちとの関わりを大切にしながら、互いのよさや頑張りを認め合える場を作り、思いやりの心が育つように指導します。

〇家庭や学年間との連携を密に行い、子どもたちの小さな変化を見逃さず指導にあたります。

〇さまざまな学習や体験を通して、自分のことは自分でできる力をつけます。

第2学年

らぶ＆ぴーす

【基本方針】
〇個々の児童の個性と良さを積極的に認め、また児童同士もそれを認め合える学年を目指します。
〇課題意識をもって学習に取り組み、達成感を味わうことができるように、学習指導を進めます。
〇保護者や地域との連携を図り、人との関わりを大切にする子どもを育てます。

【このようなことに取り組みます】
〇授業では、各単元の確実な理解・習熟が図れるよう、基礎的基本的な内容について繰り返し学習できるよう努めます。
〇学校行事を通して、集団におけるルールを守ることの大切さを学び、活動の楽しさを実感できるよう支援していきます。
〇子ども達同士で学び合い、身近な人と多様な形で関わることができるようにします。

第3学年

かがやけ スリー レインボー

【基本方針】
〇自分から進んで行動をし、互いの良いところを見付け、友達を大切にする子どもたちを育てます。
〇自ら課題を見つけて考え、めあてに向かって進んで解決していく力を育てます。
〇友達の輪や活動範囲を広げ、友達や地域の人とより深く積極的に関わりながら、よく考えて行動できる力を育てます。

【このようなことに取り組みます】
〇遠足、まち調べなどを通して、友達のことを思いやり、協力して活動できるように支援します。学年で情報交換を行い、共通理解を図って、指導にあたります。
〇社会や総合的な学習では、自ら課題をもち、人・もの・ことに積極的に関わって問題解決が図れるように指導を行うとともに、地域により一層の愛着がもてるように取り組みます。

第4学年

COSMOS

～みんな楽しい笑顔の輪、輝け☆よつぼし4年生！～

【基本方針】
〇互いを思いやり、相手の良さや個性を認め合いながら秩序を保ち、友達関係を築いていける学年を目指します。
〇学習活動では、問題に対して進んで考え、協力して解決する力を身につけられるように支援します。

【このようなことに取り組みます】
〇学年での取組を多く取り入れ、友達とよりよい関係をつくり、高学年に向けて上級生や下級生との関わりも意識して過ごせるよう指導します。
〇体験的な学習の機会を取り入れ、活動を通して事実や問題を客観的に見つめられるようにします。
〇課題に対する自分の考えを友達と共有し、互いの考えを深めあう授業づくりをします。

第5学年

かがやく五年は一等星

～全力・自分から・協力・楽しく・おもいやり～

【基本方針】

〇学習や行事に責任感をもって取り組み、課題を成し遂げるために、最後まで諦めずにやり遂げることのできる子どもを育てます。

〇自ら考え決断し、主体的に取り組む子どもを育てます。

〇自分や友達のよさと成長を認め合い、自分や友達の心を大切にできる子どもを育てます。

【このようなことに取り組みます】

〇教科担任制や少人数制を導入し、学年チームで子どもたちを育てていきます。学級担任との関係性だけでなく、より多くの教師と接して人間関係を築く中で心の安定を図り、学びを深め、個性や能力を伸長させていけるよう指導、支援をします。

〇学習やあらゆる行事活動において、課題解決に向かって自分で考え、自分の力で乗り越えることができるよう、目標を設定して取り組みます。

第6学年

切磋琢磨

～未来のゴールへつき進め～

【基本方針】

〇見通しや責任をもち、何事にも積極的に取り組みやり切ることで、達成感を味わい自らの力を日々、伸ばしていく子を育てます。

〇互いのよさや違いを認め合いながら、一人ひとりが自分らしく活躍し、他者との関わりも大切にできる学年を目指します。

〇自ら課題を見つけ、主体的に解決に向かう姿勢を目指します。

【このようなことに取り組みます】

〇教科担任制を引き続き行い、学年で子ども達を育てていきます。また、豊かな学びを目指し、外部講師による授業、様々な校外学習など、多角的な学習の場を設定していきます。

〇一人一役で学校行事などの実行委員を担当し、主体的に取り組みます。

〇どの活動においても、よりよい方法を自分で考えられるように支援していきます。

456組

うれしい　たのしい
やさしい　なかよし（い）

みんなで　きょうりょく
4Cにちょうせん456くみ

【基本方針】
〇基本的な生活習慣を身につけ、挨拶を大切にしていきます。
〇友だちとの望ましい接し方、協力の仕方を学ぶとともに、人との関わることのよさを伝えていきます。
〇自分のよさが分かり、前向きにチャレンジする態度を育てます。
【このようなことに取り組みます】
〇よいところや努力する姿を認め合い、称え合う雰囲気を大切にしていきます。
〇遊びや学習での交流など、日常生活のさまざまな場面で友だちと楽しく関わる場面を設定していきます。
〇挨拶や返事、お礼の言葉など日常生活の中で実践していけるよう、繰り返し声かけしていきます。

保健室

〇「メディコンにチャレンジ！」という健康テーマに、小中合同で取り組みます。家庭と連携しながら、健康課題の改善と自己管理能力の育成を目指します。

〇ほけんだよりや掲示物を通じて、季節に合わせた健康情報を伝えます。

〇自分の心身の健康づくりを積極的に目指し、自他の生命を尊重できる児童の育成を行うことを心がけます。

給食室

〇命を大切にし、生涯にわたり
　自ら健康的な生活を送る子どもを育てるために、日本型の食事を進めます。

〇その日の献立のねらいを 「パクパクだより」を通して、
　具体的に伝えます。

〇給食のよさを、給食委員会を中心に、いろいろな場面で一緒に考え、実践します。

今年度の重点研究

「他者との関わり合いを通して、主体的に学び、自己の資質・能力を高める体育科　」

○研究主題

「他者と関わりながら主体的に学び自己を高める」をテーマとして、学習計画、ルールの工夫、学習資料の工夫、場や用具の工夫、友達や教師との関わり、慣れの運動など、様々な視点から手立てを工夫することで、児童が他者との関わりの中で主体的に学び「できた」「わかった」を実感し、自己の成長に気付くことができるようにします。

○研究方法

年間を通して全担任が研究授業に取り組み、学年やブロックで研究の成果を共有することで日々の授業力向上を図ります。また、外部講師を招請して研修及び研究授業についての指導・助言を受け、研究主題に迫るための授業改善を行います。

児童指導・児童支援体制

複数の教職員が様々な場面でかかわり、お子さんの学習、生活での成長や課題を見取り、指導・支援をします。

今年度より学年主任の担当教科を減らし、学年主任を中心に学年をみる体制を進めていきます。

今年度より4年生以上で教科担任制を実施し、様々な教員と触れ合う機会を確保します。また、授業の質を高め、適正な評価に取り組みます。

担任

学年主任

学年教諭
（4・5・6学年教科担任制）

子ども

養護教諭

専科・少人数

今年度より、3・4年に加え、5年生の算数も少人数（またはチーム・ティーチング）を実施します。

担任や学年主任だけでなく、どんな悩みもキャッチできるように学校全体を見ていきます。

児童支援専任

特別支援コーディネーター

副校長

個に応じた支援を充実させるため、3人の特別支援コーディネーターによるユニバーサルデザインを実践します。

スクール・カウンセラー

校長

今年度の主な行事予定

運動会　5月27日

6年　日光修学旅行　9月13日･14日
5年　西湖体験学習　10月11日･12日
4年　高尾体験学習　11月20日･21日
全校　なかよしピクニック　10月27日
（その他の校外学習については、各学年のお知らせをご覧ください。）

卒業証書授与式　3月15日

今年度の主な変更点

日課表・・・午前5時間（水・金）

教職員の教材研究・ノート指導等の時間を確保し、
授業や評価の質を高めます

児童アンケート・・・年間5回

実施回数を増やし、いじめ防止への取り組みを強化し、
午前5時間も含め、子どもの困り感に寄り添います

行事の見直し・・・運動会　午前中開催

土曜授業の見直しから、体調等も考慮し、
運動会を午前開催とします

子どもにとって安心できる場所

全ての子ども達にとって、

学校は安心して通える場所であってほしい

それが、私たち教職員の一番の願いです。

学校はどの子にとっても安心して通える場所でなくてはなりません。一人ひとりに居場所があり、自分の力を発揮できるような魅力ある学校づくりを推進していきます。

今年度は、子どもの成長にじっくりと関わるために、教職員が子どもと向き合う時間を確保できるよう「働き方改革」に取り組んでいきます。ご心配なこともあるかと思いますが、子どもの健やかな成長を願う点については、保護者の皆様も同じ思いではないでしょうか。これまでと同様、小さなことでも構いませんので、お気づきのことをどうぞご相談いただけたらと思います。

また、今年度も、教育活動をより一層充実させるため、まちの教育力（保護者、地域の方々、ボランティア等）を積極的にお借りします。それぞれの立場から子どもの成長にかかわり、連携を通して教育活動をより一層充実させていきます。ぜひご理解、ご協力をよろしくお願いします。

学校長　藤本光子